

星稜 サ・エ・ラ

seiryo ça et là 2013 No.29

inaokigakuen news letter



特集1

稲置学園各設置校

平成24年度を振り返って

特集2

松井秀喜さん国民栄誉賞受賞記念

山下智茂野球部名誉監督 インタビュー

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

Amitié Seiryō ～星稜の友～

『親業』支援コラム「オトナのミカタ」

総合研究所・地域連携センターだより

星稜 Information

新しい仲間たちとの
学園生活、進行中!
～設置校入学&入園その後～

稲置学園各設置校

平成24年度を振り返って

「金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部 就職状況報告」

金沢星稜大学は内定者数が大幅に増加 質・量ともに優れた結果を出しました

内定者数100名近く増。
10年前に比べて2倍に。

金沢星稜大学 金沢星稜大学女子短期大学部の平成24年度就職状況を振り返ると、厳しい環境にもかかわらず高い実績を残し、相変わらず満足できる結果だったと考えています。

まず大学では、就職内定者の総数が

100名近く増加しています。一昨年度の内定者数が336名、昨年度が421名です。すから3割増の増加、10年前と比較するとほぼ2倍となっています。これは、地域で働く人の中で本学出身者の割合が高くなっていることも意味し、採用する企業側から見ても「星稜は外せない」という状況になっていると言っているでしょう。

昨年度の就職状況の特徴を挙げるなら、

「スピード感」「トップガン」「女子学生の活躍」です。まず、夏には内定者200名を達成するという早いペースで結果が出てきました。これは、過去10年間で2度目の出来事です。さらに、各業界のトップ企業を狙い、そこで着実に成果を出したこともポイントです。たとえば運輸業ではJRに7名、ヤマト運輸に4名が内定。その他、政府系金融機関である商工組合中央金庫、損保ナショナルの東京海上、生保ナショナルの日本生命、証券ナショナルの野村證券をはじめ、各業界のトップ企業から多数の採用を獲得しました。一流と言われる大学出身者たちと肩を並べて同期入社となるような就職を、数多くの学生が実現し、最終的には左表のとおり卒業生の91.5%が就職するという過去最高の実績を残しました。

本学初のCA誕生など、 女子学生の活躍が牽引。

女子学生の活躍を象徴するのは、本学初のANA全日空のキャビンアテンダント(CA)を輩出したことでしょう。CAはアナウ

ンサーと並び、就職予備校が成り立つほど女子学生に人気の高い職業です。またそれ以外にも数多くの女子学生が一流企業からの採用を獲得しており、彼女たちが高い就職実績を力強く牽引してくれたと感じています。

10年前には30名程度しかいなかった女子学生が年々増加し、今年度の入学生は260名を超え、その割合はすでに4割を超えています。本学にとって女子学生が夢を実現できる環境を整えていくことは重要な課題です。新館に移転した進路支援センターに「れいでい・せつとこ」と名付けた女子学生専用パウダールームを設けたり、CAや空港グランドスタッフをはじめとする女子学生に人気の企業への就職活動に役立つ「エアライン系企業対策講座」を開講したりするなど、女子学生へのサポート体制の充実はずでに本格的に始動しています。

その他、泊まり込みで就職活動の研修を行う「就職合宿」、早い段階で就職を視野に入れた大学生活を送るよう意識させる船上合宿「ほし☆たび」など、全国の大学から注目を集める本学独自の支援策も、内容・回数を実施させ実施していく予定です。



進路支援センター長 堀口 英則

金沢星稜大学

就職内定率
(内定者／就職希望者)

96.8%

就職率
(内定者／全卒業生)

91.5%

平成23年度
全国平均
63.9%

上場企業内定者	98名
公務員内定者	25名
教職内定者	21名
金融・保険内定者	44名

※全国平均は、毎年8月に文部科学省から発表される学校基本調査に基づく

金沢星稜大学女子短期大学部も 前年に勝る高い実績を残しました

キャンパス移転で
さらに期待が高まる。

女子短期大学部の就職状況は、全卒業生に対する就職者の割合を示す就職率が90.8%となりました。全国平均が70.8%ですから、こちらも例年通り非常によい結果を出せたと言えます。また、例年は2月頃に伸びる内定者数が年内に伸びるなど、大学同様にスピード感のある展開が特徴的でした。昨年度における短期大学部の大きなトピックは、やはりキャンパス移転でしょう。移転に伴って大学と同一キャンパスとなり、



大学短期大学部ともに就職支援は進路支援センターが統括することとなりました。大学生と短大生では就職を取り巻く環境も違うため、それぞれに適した支援を行う必要がありますが、大学が持つさまざまな資産を活用しながら、これまで以上に充実した就職支援が行えると考えています。「ほし☆たび」や「エアライン系企業対策講座」などは、短期大学部の学生も参加できる取り組みです。現在就職活動中の2年次には、1年次2月から就職ガイダンスを行い、3月には全学生への個人面談も実施しました。その結果、現時点ですでに内定率が約40%とかなりのハイペースで内定者を出しているという状況です。高い実績を残した昨年度を更に上回る結果を残してくれるだろうと大いに期待しているところです。

星稜高等学校 平成24年度進学状況報告

平成24年度卒業生の主要大学合格者数

国公立大学		
地元大学	金沢大	26
	富山大	22
	福井大	3
	富山県立大	4
	石川県立看護大	2
	石川県立大	6
	福井県立大	3
地元大学 計		66
難関国立10大学	北海道大	1
	名古屋大	2
	京都大	1
	大阪大	1
	神戸大	3
	九州大	2
難関国立10大学 計		10
国立大学 医学部医学科	金沢大	2
	福井大	1
国立大学医学部医学科 計		3
主要国公立大学	筑波大	1
	千葉大	1
	横浜国立大	2
	信州大	2
	岡山大	1
	広島大	2
	首都大東京	1
	大阪府立大	2
国公立大 総計		119 (現役102)
私立大学		
難関私立13大学	早稲田大	4
	慶応義塾大	3
	明治大	5
	青山学院大	1
	立教大	3
	法政大	10
	中央大	9
	東京理科大	7
	関西学院大	14
	関西大	27
	同志社大	25
	立命館大	39
難関私立13大学 計		147
金沢星稜大		98
私立大学 総計		938

金沢星稜大学女子短期大学部

【今年度の内定学生より】



湊谷工業㈱内定!

加藤 ひかるさん
(金沢西高校出身)

春休みに何度も行われる就職ガイダンスやメイクアップ講座、美容師さんによるヘアセットなど、星短ならではの就職支援のおかげで自分に自信を持つことができました!



積水ハウス㈱内定!

山下 美咲さん
(金沢商業高校出身)

進路支援センターの模擬面接を何回も受けたおかげで面接でも本領を発揮することができました。昔からの夢だったハウスメーカーの事務職として働くのが楽しみです。

就職内定率
(内定者／就職希望者)

97.1%

就職率
(内定者／全卒業生)

90.8%

平成23年度
全国平均
70.8%

※全国平均は、毎年8月に文部科学省から発表される学校基本調査に基づく

松井秀喜さん国民栄誉賞受賞記念

山下智茂 野球部名誉監督インタビュー



5月5日(日)、授賞式会場にて

「夢を与える人になってほしい」。
私の夢が、叶った瞬間でした。

山下 智茂 野球部名誉監督・稲置学園理事

願いは叶うと実感した

国民栄誉賞授賞式

松井秀喜君が国民栄誉賞を受賞すると最初に耳にした時は、非常に驚きました。多くの国民に愛される選手となつてからも、私にとって松井君は身近な人物でしたから、「エイプリルフールの冗談だろう」と思ったほです。

しかし、長嶋茂雄さんとともに受賞だと聞いて納得しました。そして、松井君が成長する段階をずっと見守ってきたひとりの指導者として、大変な喜びが込み上げてきました。

松井君と出会った頃、私はよく彼に「王・長嶋を目標せ」と伝えてきました。王貞治さんのように謙虚で誠実な人間になってほしい。長嶋さんのように人に夢を与えられる人間になってほしい。そんな私の願いを、ことあるごとに伝えてきたものです。

今回、松井君がその長嶋さんとともに国民栄誉賞を受賞されたことで、願いは叶うのだと感動しました。招待していただいた

授賞式では、全国に四千人もいる高校野球指導者の中でこんな瞬間を経験できるのは自分だけではないだろうかと思いました。指導者にとってはこの上ない、素晴らしい体験をさせていただいたと感謝しています。

何よりも誠実な人間性が

国民に愛された理由

松井君がこれほどまでに国民に愛される選手であった理由が、野球の技術だけではないことは誰もが承知していることでしょう。彼の誠実な人間性、心の強さが日本中の人々を感動させたからこそ、彼はここまで愛される選手になりました。

以前、こんなことがありました。彼が巨人軍に入団してから、星稜高校野球部時代のチームメイトの結婚式と巨人軍の先輩選手の結婚式が同日で重なってしまつた。「松井君は来ない」とみんなが考えていたチームメイトの結婚式場に、なんと彼は現れました。そして直接お祝いの言葉を伝え

た上で中座を謝罪して、先輩の結婚式場へと向かいました。あの時は、私もチームメイトたちも、その会場にいたすべての人が大変に驚き、また感動したものです。このような、松井君の誠実な人間性を表すエピソードは枚挙に暇がありません。

野球の技術だけではなく 人間性を磨いた星稜時代

しかし、当然ながら星稜高校に入学した15歳の時から松井君が優れた人間性を備えていたわけではありません。むしろ自分の力を過信し、わがままな面もあったと思います。

松井君と出会った当時の私は、試合に勝つことを最重要視する指導に限界を感じ、これからは人を育てる指導をしようと考えていた頃でした。松井君には、「スポーツマンシップ」「本を読むこと」「授業をしっかり受けること」など、野球の技術とは直接的に関連しないことを繰り返し指導してきました。また、通常は選手の投票で決めているキャプテンを、あえて彼だけは指名で務めさせることもしました。

彼自身の資質も十二分にあったでしょう。彼は私が思い描いた通りの人間性を備えた選手になってくれました。高校3年間という人格形成の重要な時期に野球ではなく「人間」を教えることの大切さを、彼の成長を通じて私もあらためて確信し、その

経験が今の私のあり方にも大きく影響しています。

松井君が、星稜高校時代の私と、巨人軍時代の長嶋さん、ニューヨークヤンキース時代のトリー監督を、自分を育ててくれた3人の指導者として感謝していると語ってくれているそうです。それは私にとっても大変光栄で、ありがたいことだと思っています。

松井君が教えてくれた 夢と努力の大切さ

国民栄誉賞の受賞を知り、私は松井君にメールを送りました。そこには「おめでとう」という言葉とともに、「これからは野球

に恩返しをしてほしい」という私の願いを書きました。私がこれからの松井君に期待するのは、野球を愛する日本の若者に夢を与え続ける人間であることです。人に夢を与えられる人間は限られています。長嶋さんはもちろん、松井君もそのひとりでしょう。彼しか果たすことができない、日本の若者と世界を橋渡しする役割を担っていつてほしいと思っています。

稲置学園の各校で学ぶ皆さんにも、夢に挑戦し続けてほしいと伝えたいです。夢は簡単には叶いません。でも諦めなければいつか叶えることができるかもしれない。誠実に努力することが夢を叶える唯一の方法だと、松井君は皆さんに教えてくれました。彼を手本として皆さんがそれぞれの夢に近づいていくことを、私も心から願っています。



祝！国民栄誉賞受賞！

稲置学園から松井さんへ 受賞記念の茶碗を贈呈

4月26日（金）、松井秀喜さんの国民栄誉賞受賞を記念して、稲置学園から松井さんへ陶芸家大槌長左衛門さんが制作した茶碗を贈りました。山下智茂野球部名誉監督が能美市の松井秀喜ベースボールミュージアムを訪問し、松井さんの父・昌雄さんに託しました。

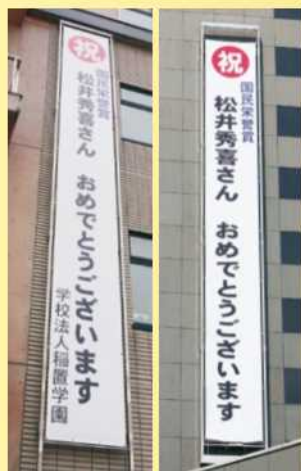
後日松井さんから、感謝と「一期一会の出会いを大事にしてこれからもがんばります」とのメッセージが寄せられました。



高校・大学に

受賞記念の懸垂幕を掲出

星稜高等学校と金沢星稜大学の校舎に、松井さんの国民栄誉賞受賞を記念した懸垂幕が掲げられました。





星稜高等学校

中田淑子 教諭（英語担当）

誰もが自らの人生と向きあう時期に直接的に関わりたいたいと思いました

星稜高等学校で英語を教え、3年生のクラス担任をしています。教員になって5年目、星稜高校の教壇に立つて3年目です。それ以前は、金沢市内の中学校で教えていました。

中学校教員から高校教員になろうと考えた一番の理由は、高校時代が自分の人生と向きあう重要な時期だからです。生徒の人生の選択に直接的に関わることでできる時期に、夢を持つことや諦めないことの大切さを教えたいと思ったんです。

私自身も星稜高校の卒業生です。私が今こうして英語教師をしているのは、星稜高校で英語を学ぶ楽しさを教えてもらったからにほかなりません。恩師である先生の英語の授業はとても厳しく、必死になって勉強したことを今も思い出しますね。でも、その授業は教師となった今の私にとって、理想とする授業でもあるんです。

生徒たちは、「星稜高校は勉強も生活指導も厳しい」と日々感じているかもしれませんが、進学してから、社会に出てから、あの厳しさが自分を育ててくれたのだと実感する機会がきっとあるはずです。

失敗したっていい。 成長のチャンスをつかんでほしい。



高校時代に私の夢を応援してくれた先生たちのようになりたいんです。

教員の立場になるとよくわかりますが、生徒に厳しく接するのも易しいことではありません。手伝ってあげたくてもぐつと我慢して、生徒が自分で考え自分で行動するよう導くのが私たちの役割。それが、生徒が夢を実現するための最大の応援なのだと思います。

10年、20年、もっと先に星稜の教育がどう活きるかが楽しみ

生徒たちに伝えたいのは、「失敗したって構わない」ということです。社会人になるとそう簡単にはいきませんが、学校に通っている間ならいろいろな失敗もできます。むしろ失敗こそが成長のチャンスであるはずです。

自分自身の高校時代を振り返ると、私も勉強法など試行錯誤の毎日、失敗の連続でした。でも、いろいろと迷い悩んだ星稜での3年間があるから現在の

私があり、今ここで同じように悩む生徒たちに助言することもできるのだと思います。どんなことも自分の成長の糧になる高校時代。失敗を恐れず、自発的・積極的に活動してほしいですね。

星稜高校に赴任した1年目は1年生、2年目は2年生、3年目の今は3年生のクラス担任をしています。つまり、入学してからずっと一番近くで見てきた生徒たちが、来年度の3月に卒業することになります。星稜高校を卒業した彼らにとって、ここで学んだことが今後の人生にどんな影響をもたらすのか、今からとても楽しみにしています。10年、20年、もっと先に、星稜での3年間がどう活かってくるのか。私が教師という仕事の本当のやりがいを実感できるのは、きっとその時なのだと思います。

今の目標は、自分の英語力と指導力をさらに高めることです。毎日が試行錯誤で、生徒に教えられることばかりです。





6月1日(土)に行われた百万石踊り流しに、学生・留学生・園児・保護者・職員ら約200名が参加しました。18:00に片町スクランブル交差点付近をスタートし、金沢市役所を経由して尾山神社前まで「ふれあい音頭いいね金沢」「金沢ホーヤネ」「百万石音頭」の3曲を、踊りながら進みました。

「星稜！」 の掛け声で一致団結！

一同が「星稜」の文字が入った浴衣や法被を、身にまとい、「星稜！」の掛け声とともに踊り、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。また沿道からは、卒業生や在学生からの応援も飛び交い、活気溢れるイベントになりました。



本学経済学部経営学科3年次の木村美里さんが、2013ミス百万石に選ばれました。今後の目標と意気込みについて「これから金沢のことをもっと勉強して、金沢の観光親善大使として、各地で金沢の魅力をたくさん伝えたいです。2015年に長野・金沢間の北陸新幹線が開通し、東京から金沢までがつながります。その時に、たくさんの方が金沢へ観光に来てくれるように頑張ります。応援よろしくお願いします！」と語りました。

金沢星稜大学在学生が
ミス百万石に
選ばれました！



★大 大盛り上がりの 短 新入生歓迎祭!

今年も大学・短期大学部それぞれで新入生歓迎会が4月上旬に開催されました。例年通り、大学は体育館で「ソフトバレーボール大会」、短期大学部は稲置学園総合運動場で「運動会」が行われました。ゼミナール同士の親睦も深めつつ、先輩学生との交流もあり、一人一人がこれからのキャンパスライフに夢を膨らませました。



★大 ジャンプチャレンジ 短 企画2013

今年度も「SEIRYO JUMP PROJECT」の取り組みの一つである、ジャンプチャレンジ企画の活動が始まりました。今年度は、自ら企画を立ち上げるところまでは踏み出せないが、「何か活動したい」、「ジャンプ



チャレンジに参加したい」という学生のために、あらかじめ用意された企画「学生応援企画」が11チーム。一方で今年度から新規チームとして採択された「学生主体企画」が6チームあり、多くの学生がジャンプチャレンジに参加し、「自分を超越する力」をつける挑戦が始まりました。

★ カナダ長期留学・ いしかわ国連スタディ ビジット報告会

5月29日(水)、2012年9月から2013年4月末まで、カナダのナイアガラカレッジに留学していた前川あやめさん(経済学部3年次)・高森優花さん(経済学部3年次)と、2012年2月に、ニューヨークの国連本部での研修に参加した藤田寿乃さん(経済学部3年次)による報告会が行われました。現地で学んだことや、感じたこと、本学の留学制度への提案などが報告されました。英語によるプレゼンテーション形式で行われ

た報告会には、将来留学を希望する学生が参加し、英語による活発な意見交換や質疑応答が行われました。



高森優花さん



藤田寿乃さん



前川あやめさん

★ 新入生約600名が 山中研修に参加!

4月4日(木)から1泊2日の日程で、加賀市の山中温泉で新入生の宿泊研修が行われました。今年度は、先輩学生が新入生をサポートする場を増やし、ガイダンス運営や時間割作成にも携わりました。この研修を行うことで、新入生たちは入学してすぐに将来を見据え、大学生活をどのように過ごすべきかを考える機会となりました。



★大 幼稚園の お誕生日会を運営!

大学附属の二つの幼稚園に通う子どもたちに、楽しんでもらえるようなお誕生日会を運営する「Kids Birthday Party PROJECT」が結成されました。メンバーは、人間科学部こども学科の学生たちです。こどもた



ちの笑顔を作ること目標に、メンバーで協力して試行錯誤しています。

〈学生の声〉

毎月、季節や行事をふまえた内容を考え、バベット人形やパネルシアターなどを製作し、月に一度の本番に向けた練習も取り組んでいます。将来、幼稚園や保育園の先生を目指している学生の足がかりとなる活動を園児と交流しながら行います。

代表：平野 弥生（人間科学部4年次）

★ ランチタイム コンサート

大学のクラシックギターサークルとウィンドアンサンブルが「音楽文化活性化プロジェクト」というジャンプチャレンジチームを結成し、C11教室（階段教室）で定期的にランチタイムコンサートを行っています。

5月24日（金）に第一回が開催され、学生や教職員ら約50名が、いつもと違うランチタイムを過ごしました。



〈学生の声〉

今後は、お昼だけでなく夕暮れコンサートなども定期的に開催し、学生たちと身近な音楽文化を共有していきます。

代表：山田 恒輔（経済学部3年次）



★ 全国大会出場！

□軟式野球部 2年連続！
第36回全日本大学軟式野球選手権大会 出場



□空手道部

第57回全日本大学空手道選手権大会 出場

【男子組手の部】

・小野寺 啓、南 隼人



□硬式テニス部

平成25年度全日本学生テニス選手権大会 出場

【男子ダブルス】

・山崎 将貴、池原 徹也



□陸上競技部

第82回日本学生陸上競技対校選手権大会 出場

【男子】

- ・100m 加藤 綾一
 - ・400m 手塚 翔太
 - ・3000mSC 大矢 浩貴
 - ・棒高跳 鍛冶 有成
 - ・やり投げ 菊田 来輝
 - ・十種競技 岡室 憲明
- 【女子】
- ・1500m・5000m 吉田 里穂
 - ・ハンマー投げ 鎌田 早紀

★ 夢の100人カレー 開催！

4月5日（金）、大学の食堂にて、新入生の懇親を兼ねた「Sei-Tan Act! 100人カレー」が行われました。新入生はクラスごとに分かれて、具材獲得のためのクイズに挑戦し、入手した野菜や肉を使い、個性豊かなカレーを作り上げました。最後に先輩たちからクラブ・サークル紹介なども行われ、先輩となった2年次たちが新入生を歓迎しました。このプログラムは、学生同士のコミュニケーション、相互協力および一体感を深めることを目的に実施されました。



★ 短期大学生の願い Sei-Tan Act! 七つ橋渡り

6月12日（水）、学生参加型イベントの「Sei-Tan Act! 「七つ橋渡り」」が行われ、短大生36名が参加しました。これは、浅野川界隈に伝承される、黙って渡ると願いが叶うという「七つ橋渡り」をアレンジしたものです。浅

野川にまつわる歴史をボランティアガイドから学び、短期大学生は願いが叶う七つ橋に「内定必勝！」や「恋愛成就！」など女性らしい願い事を心に刻み、手を併せました。



★ 高 タカラジェンヌ誕生へ！

3月末、タカラジェンヌを養成する宝塚音楽学校に本校出身の2名が合格し、4月1日(月)、その2人が揃って校長室を訪れました。訪れたのは、3月に本校を卒業した松田沙里緒さんと、1年生まで本校に通っていた森田沙映さんです。長い髪をバツサリと切り、男役を志す2人は、干場久男校長に、22倍の狭き門を突破して合格した報告と、今までお世話になったお礼を述べました。夢に向かって努力を惜しまず、失敗しても何度もチャレンジすると、いつか必ず実を結ぶことを二人から教わりました。



★ 高 春の遠足

4月23日(火)、全校一斉に遠足に出かけました。行き先は、1年生が七尾市のおじま水族館、2年生が岐阜県白川郷、3年生が岐阜県飛騨高山です。当日は天候に恵まれ、各クラスに一台のバスで行き、現地を散策をしました。1年生は入学して初めての遠足、2年生・3年生は新しいクラスの遠足とあって、ワクワクした気持ちと、ちよつぱり緊張が入り混じった遠足でした。



★ 高 吹奏楽部定期演奏会

4月29日(月・祝)、吹奏楽部の定期演奏会が金沢市文化ホールで行われました。毎年4月29日の祝日に行



われる定期演奏会は、今年で24回目となりました。ゴールデンウィーク初日に加え、ラ・フォル・ジュルネ金沢という音楽の祭典も開催中のためか、ここ数年で一番観客が多く、立ち見が出るほどでした。部員86名に卒業生と保護者もアシスタントとして加わりました。劇や歌など多彩で盛りだくさんの演奏会は観客を魅了し、拍手喝采で終了しました。

★ 高 星陵さわやかパトロール隊出動！

今年度より各クラスの副代議員を中心に星陵さわやかパトロール隊が結成され、駐輪場の自転車盗難防止活動や、校内の盗難防止活動を行うことになりました。各クラス2名が選ばれ、計100名が隊員となりました。第1回目の活動として、4月24日(水)の登校時に、学校駐輪場で警察署と連携しながら自転車盗難防止を呼びかけました。小雨が降る中、元気な挨拶と掛け声が響きました。



★ 高 世界の舞台に挑戦!!

5月11日(土)・12日(日)、トランポリンの国際大会選考会が山形県上山市で行われ、上位に入賞した選手が11月にブルガリアで開催される世界年齢別大会に日本代表として出場します。その代表選手の中に、本校の生徒7名が選ばれました。選ばれたのは、堺亮介さん(1年)、市川隆太さん(1年)、中野蘭菜さん(1年)、永田信弥さん(2年)、藤原壮輝さん(2年)、平野里歩さん(2年)、谷口遼平さん(3年)です。ベストを尽くした活躍を期待します。



★ 高 総体・総文激励会

5月17日(金)、第一体育館で石川県高校総体・総文激励会が行われました。干場久男校長と生徒会長の清水優磨さん(3年)の激励の後、4名の代表が選手宣誓を行い、野球部主将の北村拓己さん(3年)が激励会のお礼を述べました。応援生徒全員がメガホンを片手に応援歌2曲を歌い、最後にとりの生徒と肩を組みながら校歌を歌いました。部活動をしていない生徒も含めて、全員が一丸となった瞬間でした。



★ 中高 避難訓練

5月24日(金)、中学・高校全校一斉に避難訓練を行いました。4階の調理室から出火したと想定し、避難場所のサッカーグラウンドまで全教職員・生徒が避難しました。ちよつとした油断が災難につながり、また日頃の備えの大切さを東日本大震災より学び、学校だけではなく、家庭においても防災意識を高めておきたいものです。



★ 中 雨の遠足

4月30日(火)、全校で森林公園三国山キャンプ場へ遠足に出かけました。しかし、てるてる坊主に込めた願いは届かず雨となってしまう、集合写真を撮った後、学校に戻って学園研修所でカレーを作ることになりました。青空の下ではありませんでしたが、みんなと一緒に作ったカレーは格別でした。



★ 中 写生大会

5月31日(金)・6月1日(土)、晴天の中、毎年恒例の写生大会が行われました。生徒は校舎周辺でお気に入りの景色を選び、真っ白な画用紙に色彩豊かな建物や風景を描きました。題材がなかなか見つからなかったのか、みんなが終わった後、一人ぼつんとパレットを洗っていた生徒もいました。なお、最優秀(金)賞に中村崇人さん(3年)、中川智尋さん(3年)が選ばれました。作品は中学校の廊下に掲示されています。



★ 中 県体激励会

6月14日(金)、第一体育館で石川県中学校体育大会激励会が行われました。寺出樹さん(2年)が司会を務め、各代表者が県大会予選出場などの抱負を述べました。生徒代表の中村崇人さん(3年)と木浦英二副校長の激励、続いて剣道部の模範演技、野球部応援団による声援を受けました。最後に、選手代表としてテニス部の山口廉さん(3年)がお礼を述べました。終始和やかで、和気あいあいとした激励会でした。





☆おにぎりクッキング☆

進級してから2か月、年中組になったばら組・ゆり組は、いつもはお母さんが作ってくれるおにぎりを、今日は自分たちで作ってみました。エプロンと三角巾を身に着けるとお母さんになった気分！ 朝から大喜びです。『どんなふうかな』『好きなふりかけを選ぶのも楽しいようで、自分で握ったおにぎりは、格別おいしかったようです。』



☆金沢星稜大学の郵便局へ☆

つき組とばら組のこどもたちが、引っ越ししたお友だちへ、クラス写真を送るために、金沢星稜大学の敷地内にある郵便局まで、仲良く手をつないで出かけました。当番のこどもたちがポストに投函！「新潟に届きますように...」とみんなで願いを込めました。その後、大学中庭のベンチでお茶を飲んでみると、こども学科の先生さんが授業に必要な「ダンゴ虫」を探しにきました。「ダンゴ虫ならまかせて！」と言わんばかりに得意になって、次々と見つけてお兄さんお姉さんに渡すと、とっても喜んでくれました。思いがけない触れ合いもできて、よい経験になりました。



☆親子バス遠足に出かけたよ！☆

行き先はクロスランド小矢部。大きなバスに乗って、気分はるんるん♪ いつもは、かばんがおもい。持てなない。と言っている年少組も、お弁当やお菓子の入ったリュックをしょって、にこにこ顔です。じゃんけんゲームをしたり、電車にも乗ったんですよ。とっても楽しい1日でした。みんなと一緒は嬉しいですね。



大学卒業生初の国会議員が誕生！ 衆議院議員 助田重義さんインタビュー



今、こうして衆議院議員となりましたが、立場は変わっても、やはり私は故郷に貢献することを大切にしたい人間なのだと実感しています。現在、自民党の資源・エネルギー戦略調査会の事務局次長、農林水産流通・消費対策委員会の事務局長を務めているほか、日本の国土軸を太平洋側だけではなく日本海側にも作る活動しています。アジアを通じて世界への玄関口となる日本海側を整備できれば、日本はもっと元気になるでしょう。そのために、微力ながら力を尽くしたいと思っています。

今振り返ると、大学時代はどのような意味を持っていますか？

稲置学園の建学の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」は、大学在学中にはほとんど意識したことはありませんでしたが（笑）、年齢を重ねた今はとても共感し、同時に自分を戒める言葉となっています。

国会議員となって、それまで以上に多くの人と接し、お話しさせていただく機会が多くなりました。また、政治家としてこれからは多くのことを勉強していかなければなりません。その時に大切なのは、私自身がどれだけ誠実な人間でいられるかだろうと思っています。

す。人とは誠実につきあっていきたい、仕事には真面目にコツコツと取り組みたい。そういった自分の性を、政治家になっても決して忘れずにいたいと思っています。

このように考える私という人間の基礎は、大学時代に培ったものかもしれません。ひとりの社会人として、人や仕事との真摯な向きあい方を学んだことが、私が大学時代に得た財産と言えますね。

稲置学園で学ぶ後輩たちにメッセージをお願いします。

もうひとつ、私が大学時代に得た宝物があるんです。それは、友人です。学生の頃の友人たちとは今もつきあいがあって、私が当選した時にもすぐにお祝いの電話をくれるなど、今なお私を支えてくれる大切な存在です。

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部で学ぶ学生の皆さん、社会に出る前に得た友だちは一生の宝物になります。勉強も大切ですが、人間関係はそれ以上に大事だと言ってもいいでしょう。今しかない学生時代を、仲間たちと一生懸命に過ごしてください。

星稜高校・星稜中学校で学ぶ若い皆さんには、「自分がやりたいことを見つけてほしい」と伝えたいですね。今は身近に情報がありすぎる時代です。それらに惑わされず、自分の気持ちを信じて少しずつでも前に進んでください。稲置学園は、今も私にとって誇れる母校。大学も高校も、「星稜」の話題が耳に入れば大変うれしく思います。これからも誠実な、地域のために活躍できる人材を育てていってほしい。心からそう思っています。

金沢星稜大学（旧・金沢経済大学）の卒業生として初の国会議員となった、衆議院議員・助田重義さんにお話をうかがいました。

国会議員になられた経緯と
現在のお仕事を教えてください。

私の故郷である福井県の自民党県連で、17年間事務職を務めていました。地元に貢献したいという思いが強く、非常にやりがいのある仕事だと感じていましたね。実は、当初は国会議員として表舞台に出るつもりはなかったんです。裏方の事務職として、地域のために働くことができればいいと思っていました。



北國銀行で活躍する 「星稜」の卒業生

北國銀行 金石支店
宮田健太郎 (金沢星稜大学 卒業生)

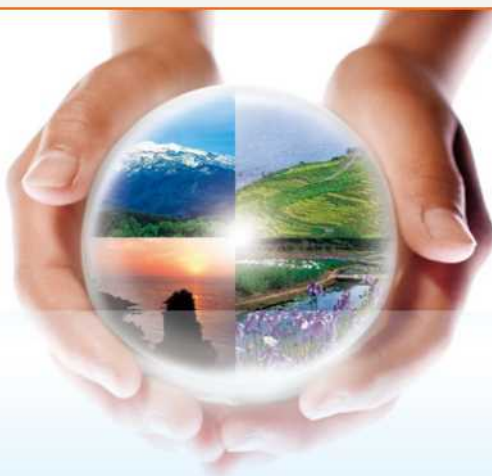
社会人1年目を 振り返って

昨年春、金沢星稜大学を卒業し北國銀行に入行して早くも1年が経ちました。一日一日はとても長く感じるが多かったのですが、今となつてはあつという間に過ぎてしまった1年間でした。振り返ると、この1年間は私にとって本当に勉強になり、社会人として少しずつ成長できた1年であったと思います。

社会人になって何よりも感じたのは「学生との違い」でした。これまでの学生生活では決して感じることもなかった責任感、マナーを守ることの大切さ、そして時間を有効に使

うことの重要さをこの1年間で学ぶことができました。特に責任感という面においては、学生時代までは嫌なこと、難しいこと、面倒なことがあれば、多少逃げてでも許され、私自身逃げていたところもありましたが、社会人になるとそれは絶対に許されません。特に銀行はサービス業ですので、お客様と正面から向き合い、しっかりとした誠意ある対応をしなければ信頼関係を築くことはできませんし、反対に大切なお客様を失ってしまうことにもつながりかねません。責任ある行動を心掛け、「北國銀行」という看板を背負って自分な仕事をしている」という自覚を持てるようになったことが、社会人、銀行員として一番成長した部分だと思っています。

現在、私は支店でファイナンシャルプランナーとして、お客様に資産形成のアドバイスをしたり、ニーズに応じた金融商品を勧め販売したりしています。お客様の大切な財産に関わっていく責任重大な仕事です。まだまだ知らないことがたくさんあり、先輩方からアドバイスをもらい、自分自身でも少しずつ勉強しながら仕事をしています。まだまだ未熟な面も少なくありませんが、お客様に喜んでいただき「ありがとう」と言われたときに大きな達成感とやりがいを感じることであります。これからのもっとお客様に喜んでいただけるような仕事ができるよう、多くの経験を積み、努力をし、一日一日を大切にしながら一歩一歩進んでいきたいと思っています。お客様に一番近い銀行員を目指して頑張ります！



一緒に守りたい、今日があります。
ともに創りたい、未来があります。

ふるさとの今日を、明日につないでいく。
地域のみなさと、未来をひらいていく。
ふるさに暮らす人々が、
今日も、明日も笑顔で過ごすことができるように。
北國銀行は、これまででもこれからも
地域とともに歩む銀行であり続けます。

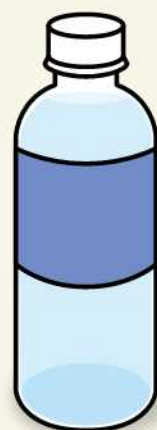
 北國銀行
<http://www.hokkokuibank.co.jp>

ナオのカタミ



金沢星稜大学人間科学部講師
齊藤陽子

熱中症と水分補給について



今年もまた暑い季節がやって来ました。子供たちにとっては待ちに待った夏休み、キラキラ太陽のもと、海やプールにダイブするのは最高！カキ氷も美味しい！(大人はビールが美味しい！)夏ならではの楽しいことがたくさんありますね。

しかし、暑さは時として命を奪うような怖い一面も持ちあわせており、毎年熱中症による事故が後を絶たないことも事実です。熱中症による死亡数は、それぞれの年の気象条件によって異なりますが、記録的猛暑だった94年を境に急増し、夏の平均気温が平年値より約1.5度高かった10年には過去最悪の1731名が死亡しています。昨年7月の熱中症による病院搬送者は2万1082名に達しました。

学校管理下における熱中症死亡事故は、そのほとんどが運動部活動中に発生しています。これまでの調査により、特に野球、ラグビー、サッカー、剣道、柔道で多く発生すること、種目に関わらず持久走やダッシュの繰返しで多く発生すること、また激しい運動では短時間(30分)でも発生することなどが分かっています。また7割方が高校生で、特に1、2年生で多いとされています。男女別で見ると9割は男性で、また死亡例の7割方が肥満傾向あるいは肥満(標準体重の10%以上を超えている者)であることも報告されています。

熱中症とは？

熱中症とは、高温環境下で、主に脱水などにより、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして発症する障害の総称です。環境による差はあるものの、脱水が体重の2%におよぶと口渇感が強く現れ、3%で運動能力の低下、4~6%で吐き気、寒気、頭痛が認められます。また脱水が6%以上になると、めまい、脱力感、チアノーゼ、8%になると唾液分泌の停止が起こり、10%以上にな

ると、幻覚、錯乱など重篤な症状が見られるようになります。

脱水とは？

脱水とは体内の水分量が不足した状態であり、その指標として「通常体重の2%を超える体重減少」が用いられています。水分は血液の液体成分である血漿の90%を占めています。血漿には浸透圧の維持、体液の調節、栄養物や老廃物の運搬、血圧の維持、体温調節および局所熱の拡散という生理的作用があります。脱水は直接これら機能を低下あるいは破綻させてしまいます。例えば、運動をすると活動している筋肉が熱を産生します。熱は血液の循環によって末梢に拡散されたのち、主として発汗によって放熱されるため、体温の過度な上昇が抑えられるようになくみになっています。しかしきわめて多量の発汗、すなわち体重の3%を超える脱水が生じた場合は、正常な体温調節ができなくなるといわれています。またそのような場合は血漿量が減少することで血液が濃縮され(血液粘性の上昇)、心臓への負担も大きくなってしまいます。

したがって、暑い時期に運動を行う際には、発汗によって失われる水分をいかに適切に補給するかについてよく知っておく必要があります。現在の水分補給量が適切かどうかを調べるために、一度運動前後に体重を量ってみてください。運動中に水分補給をしたにも関わらず、体重の減少量が体重の2%を超えていたら脱水の始まりであり、補給量が十分とはいえません。

一昔前は運動中に水分摂取することがタブー視されており、部活動中の水分補給が禁止されていた時代がありました。元野球選手の桑田真澄さんが少年時代、真夏の部活動中に耐えられず便器の水を飲んでのどの渴きを潤した……というのは有名な話です。当時は水分摂取が運動パフォーマンスにマイナスに作用するといった考え方、あるいは苦しい練習に耐えている中で楽

なことを求めることなどもつてのほかだという指導者の精神的な考え方があったようです。しかしこのような考え方は、医学・生理学的な観点からは決して理にかなっているとはいえません。

運動時の水分補給法について

さて、夏に運動を行う際にはどのようなものをどのように飲んだらよいでしょうか。水分補給のポイントを以下に列挙します。

- ・のどの渴きを感じる前に飲む
- ・計画的に数回に分けて飲む
- ・15~20分ごとに1回200mlくらいを目安
- ・汗で失われた水分量の70~80%の補給が目標
- ・5~15℃に冷やしたものがよい
- ・0.1~0.2%の塩分(ナトリウム40~80mg、4~8%の糖質を含む飲料が最も吸収が早い)

なぜ水でなく塩分や糖質を含んだ飲料(スポーツドリンク)が良いのかといえば、水分と共にミネラル(ナトリウム、カリウム、カルシウム等)も失われるからです。特にナトリウムの補給は筋痙攣を予防するうえでも重要とされています。ちなみに、もし水で水分補給をしたならば、水で体液が薄まり、体液の濃度を元に戻すためにさらに脱水が進み、その結果、身体に水分がとどまらず、脱水による運動能力低下を招いてしまうことがあります。個人の嗜好の問題もあるので、市販のものを薄めるなど個人に合った方法を探してみるのが良いでしょう。

【参考】

運動と熱中症 川原典 厚生労働省熱中症関連情報(Web)より
スポーツ生理学 青木純一郎 佐藤 佑 村岡 功 編 市村出版
熱中症環境保健マニュアル 環境庁

総合研究所・ 地域連携センター だより



総合研究所

科学研究費補助金(科研費)に
3名の教員が新たに採択される。

科学研究費補助金(科研費)は、日本の学術を振興するため、人文・社会科学から自然科学まですべての分野で、独創的・先駆的な研究を発展させることを目的とする研究助成費です。

基礎の研究から最先端の研究まで、多様なメニューで研究者を援助しており、文部科学省から交付されるものと独立行政法人日本学術振興会から交付されるものがあります。その研究成果は、ノーベル賞をはじめ研究者の国内外での様々な受賞につながっています。

平成25年度に新たに採択を受けた 3名の教員とその研究課題名

大学



人間科学部 こども学科
直江 学美 准教授

■研究種目
若手研究(B)
■研究課題名
西洋音楽受容に関する一考察
—アドルフ・サルコリと
日本の音楽界



経済学部 経済学科
北野 友士 准教授

■研究種目
基盤研究(C)(研究分担者)
■研究課題名
学生と企業間の就業意識の差と
雇用のミスマッチに関する定量的研究

(研究代表者: 愛媛大学法文学部 曾我亘由 准教授)

短期大学部



経営実務科
佐々木 康成 准教授

■研究種目
基盤研究(C)
■研究課題名
質感の埋め込まれた
インターフェイス構築に向けた
関係論的基礎研究

地域連携センター

総務省・実証事業
「能登再生フィールド学」
構築・実践プロジェクトに
金沢星稜大学が参加。

金沢星稜大学は、能登の豊かな食資源・自然資源を大学の知と学生の若い力により観光資源化し、交流人口の拡大を図り、能登の持続的な発展につなげる域学連携地域づくりのフィールド・プログラムの構築・実践に参加します。

能登の自然を活かした空間アート制作や、重要伝統的建造物群保存地区の観光資源化に向けた街づくりの推進、食資源の高付加価値化のモデル構築、地域の伝統行事への学生参加を通じた伝統行事の観光資源化、そして地域の人々とともにこれら観光資源の発信に取り組む予定です。

奥能登地域の輪島市、珠洲市、穴水町、能登町のほか、石川県、県内外の15大学、大学コンソーシアム石川、日本食農連携機構によるプロジェクト実行委員会を組織し、事業を実施していきます。

【県内大学6校】

金沢星稜大学、石川県立大学、金沢大学、金沢学院大学、
金沢工業大学、金沢美術工芸大学

【県外大学9校】

学習院大学、慶應義塾大学、工学院大学、高崎経済大学、
千葉大学、中央大学、筑波大学、東海大学、早稲田大学

谷村昭雄理事 旭日単光章を受章

平成25年4月の叙勲において、県野球協会副会長で本学園理事の谷村昭雄氏が、石川県野球協会理事、審判部長などを歴任し、競技の普及、審判員の技術向上に力を注いだとして旭日単光章を受章されました。



金沢星稜大学名誉教授に沢田氏、西氏

金沢星稜大学名誉教授称号授与式が5月17日(金) 理事長室で行われ、大学元教授の沢田勲氏、西正彦氏に名誉教授の称号記が授与されました。

名誉教授の称号は、多年大学に勤務し、教育上又は学術研究上、特に功績のあった教授に授与されるものです。



市民土曜講座を開催しています。

地域の知的基盤としての役割を。

金沢星稜大学は地域に開かれた大学として、教育と研究の成果を地域社会に還元するために、公開講座等を通して地域の皆様に対し広く学びの場を提供しています。

金沢星稜大学総合研究所は、平成25年度から、年間を通して金沢星稜大学の教員が身近な事例や最新の情報などを取り上げてお話しする市民土曜講座を開講しました。

■期間：平成25年4月20日(土)～平成26年3月15日(土)

■時間：13:30～15:00 【入場無料】【申込不要】 ※希望する講座を自由に受講ください。

■会場：金沢星稜大学 キャリアデザイン館1階 C11教室(階段教室)

■主催：金沢星稜大学総合研究所

■日程

〈経済学科〉 共通テーマ：これからの日本の経済を考える

終了 4月20日 日本の財政の持続可能性について考える

講師：原嶋 耐治 教授

終了 5月18日 日本銀行の金融政策について考える

講師：北野 友士 准教授

終了 6月15日 社会保障・税一体改革で日本の社会保障はどうなるのか？

講師：曾我 千春 准教授

〈経営学科〉 共通テーマ：身近なITの動向

7月20日 石川県内のソーシャルメディア利用の広がり

講師：中本 義徳 教授

8月17日 金沢におけるICTとシビックプライドの必要性

講師：大藪多可志 教授

9月21日 インターネット社会を上手に生きる

講師：宮崎 正史 教授

〈こども学科〉 共通テーマ：地域の子育てを考える

10月19日 わらべうたを見直してみませんか

講師：高垣 展代 特任教授

11月16日 親子関係を豊かにするふれあい遊び

講師：福井 逸子 准教授

12月21日 子どものこころを育てる～家庭の役割・地域の役割～

講師：寺井 弘実 准教授

〈スポーツ学科〉 共通テーマ：地域貢献に寄与するスポーツ文化発展の方策ースポーツと教育ー

1月25日 最高の成績を発揮するために心を鍛える

講師：石村宇佐一 教授

2月22日 合理的配慮を必要とする子どもとスポーツ教育

講師：井上 明浩 准教授

3月15日 地域資源を活かした野外スポーツの推進

講師：池田 幸應 教授

【お問い合わせ】

金沢星稜大学総合研究所 〒920-8620 金沢市御所町丑10番地1

TEL 076-253-3984 FAX 076-253-3998 E-mail seiryo-research@seiryo-u.ac.jp

学校法人稲置学園行動計画について

【計画期間】平成25年4月1日～平成27年3月31日

仕事と家庭の両立支援に関する一般事業主行動計画として、本学園は次の行動計画を策定しました。

目標①	配偶者出産に伴う特別休暇の取得向上、並びに育児休業及び介護休業等に関する学園内の各制度（育児休業期間の延長制度（条件により2か月又は6か月延長可）、子の看護休暇、所定勤務時間短縮等）の取得を促進する。
目標②	計画的に連続した年次有給休暇を取得できる環境をつくる。
目標③	職員の健康増進及び家庭教育等の時間を充実できるようノー残業デーを設定するなど所定外労働の削減を図る。

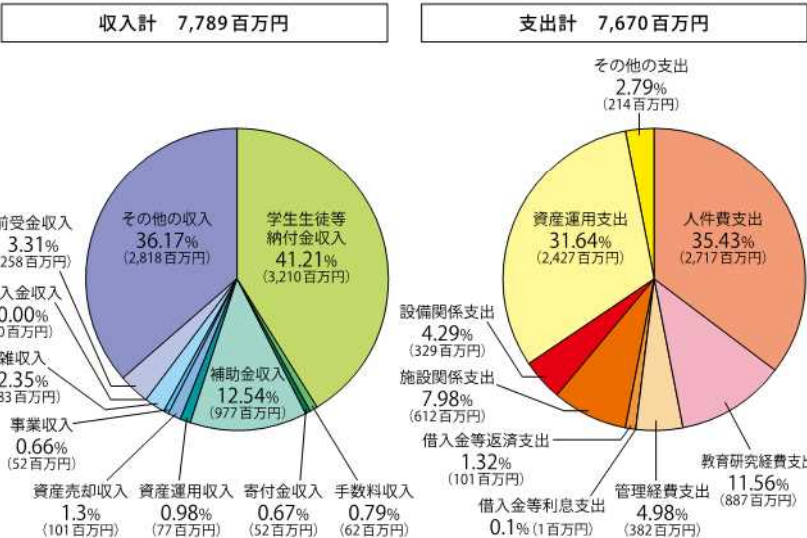
平成25年 学園設置校入学者数 (5月1日現在) ()内は女子数

※収容定員と在学生数の合計には、経済学部二部が含まれます。

学校名	大学院	金沢星稜大学					金沢星稜大学 女子短期大学部	星稜 高等学校	星稜 中学校	附属星稜 幼稚園	附属星稜 泉野幼稚園
学部等	経営戦略 研究科	経済学科		人間科学部		合計	経営実務科	全日制課程			
学科等		経済学科	経営学科	スポーツ学科	こども学科			普通科			
収容定員	20	820	600	240	160	1820	300	2040	240	300	200
在学生数	19	997	740	279	214	2230	240	1737	176	184	141
入学定員	10	230	150	60	40	480	150	680	80	90	60
入学者数	10 (4)	298 (107)	185 (95)	74 (19)	59 (44)	616 (265)	130 (130)	519 (241)	58 (16)	51 (27)	57 (29)

平成25年度 財務の概要

収入構成比率



資金収支計算書

(単位: 千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	3,210,339	人件費支出	2,717,141
手数料収入	61,680	教育研究経費支出	886,837
寄付金収入	52,094	管理経費支出	381,635
補助金収入	976,565	借入金等利息支出	878
資産運用収入	76,709	借入金等返済支出	101,040
資産売却収入	101,491	施設関係支出	612,147
事業収入	51,750	設備関係支出	329,287
雑収入	183,062	資産運用支出	2,427,197
借入金収入	0	その他の支出	213,943
前受金収入	258,162		
その他の収入	2,817,636		
資金収入の部合計	7,789,488	資金支出の部合計	7,670,105

サエラ29号に関するアンケートへのご協力をお願い

毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方、先着100名様に図書カード(500円分)をプレゼントいたします。右記ウェブサイトから、アンケートへの回答をお願いいたします。

先着100名様に
図書カードをプレゼント!

<http://www.seiry.jp/>

行事スケジュール (7月～9月)

金沢星稜大学

7	7日(日)	ビジネス能力検定試験
	15日(月・祝)	通常講義実施日
	29日(月)	前期授業終了
	30日(火)～8月5日(月)	一斉試験期間
8	8日(木)・9日(金)	追試験期間
	13日(火)～16日(金)	全館休館
	26日(月)	再試験該当者・成績発表日
	29日(木)・30日(金)	再試験期間
9	5日(木)	前期卒業認定発表
	13日(金)	前期学位記授与式・後期入学式
	14日(土)・15日(日)	地区別保護者懇談会
	19日(木)・20日(金)	能登研修(3年次対象)
	21日(土)	後期授業開始
	24日(火)～10月1日(火)	後期履修登録期間
	28日(土)	石川県地区保護者懇談会

金沢星稜大学女子短期大学部

7	13日(土)・14日(日)	北陸三県私立短大体育大会
	14日(日)	簿記全経3級受験(1年次)
	15日(月・祝)	通常講義実施日
	30日(火)	補講日、プレゼンテーション大会(2年次)
8	31日(水)～8月6日(火)	一斉試験期間
	13日(火)～16日(金)	全館休館
	22日(木)	再試験該当者・成績発表日
	29日(木)・30日(金)	追再試験期間
9	5日(木)	前期卒業認定会議
	13日(金)	前期卒業式
	14日(土)・15日(日)	保護者懇談会
	19日(木)・20日(金)	キャリア合宿(1年次)
	24日(火)	後期授業開始
	24日(火)～30日(月)	後期履修登録期間
9	28日(土)	保護者懇談会

星稜高等学校

7	1日(月)～5日(金)	期末試験
	8日(月)	追試
	16日(火)・17日(水)	体育大会
	18日(木)・19日(金)	保護者懇談会
8	20日(土)	終業式
	22日(月)～25日(木)・29日(月)	補充・補習
	27日(土)～8月7日(水)	海外語学研修
	31日(水)・8月1日(木)	学校見学会
9	21日(水)・22日(木)	補充・補習
	26日(月)～28日(水)	補充・補習
	27日(火)・28日(水)	Pコース課外実習(1、2年)
	2日(月)	始業式
9	5日(木)・6日(金)	星稜祭
	25日(水)	運動会
	26日(木)	運動会予備日

星稜中学校

7	2日(火)～4日(木)	期末試験
	16日(火)	合唱コンクール
	17日(水)・18日(木)	保護者懇談会
	19日(金)	終業式
8	23日(火)～26日(金)	希望補習
	2日(月)	始業式
	6日(金)	映画鑑賞
	14日(土)～16日(月・祝)	新人戦
9	25日(水)～27日(金)	修学旅行(2年)
	27日(金)	体験学習(1、3年)

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

7	1日(月)	プール参観(ほし)
	5日(金)	避難訓練
	9日(火)	プール参観(つき)
	10日(水)	プラネタリウム
	11日(木)	誕生会参観
	16日(火)	プール参観(りす)
	17日(水)	プール参観(うさぎ)
	18日(木)	プール参観(きりん)
	19日(金)	終業式
	20日(土)・22日(月)	個人懇談会
	23日(火)・24日(水)	自由登園日
	25日(木)・26日(金)	わくわくキャンプ(年長)
	27日(土)	盆踊り会
	29日(月)	自由登園日
8	30日(火)・31日(水)	自由登園日 星稜子育てステーション
	23日(金)	自由登園日
	24日(土)	夏祭り
	26日(月)～28日(水)	自由登園日
9	29日(木)	登園日 誕生会参観
	2日(月)	始業式
	3日(火)	避難訓練
	11日(水)～13日(金)	参観日
	18日(水)・19日(木)	星稜子育てステーション
	20日(金)	誕生会参観
	29日(日)	運動会

金沢星稜大学附属星稜泉幼稚園

7	2日(火)	にこにこ参観①
	4日(木)	誕生会参観
	5日(金)	にこにこ参観②
	6日(土)・9日(火)	あそびスマイルキッズ
	10日(水)	にこにこ参観③
	11日(木)	プラネタリウム(年長組)
	17日(水)	避難訓練
	19日(金)	1学期終業式
	20日(土)	夏まつり
	23日(火)・24日(水)	お泊まり保育
	25日(木)・26日(金)	サンサンキッズ
	29日(月)～31日(水)	サンサンキッズ
8	5日(月)	サンサンキッズ
	6日(火)	キッズクラブ・サンサンキッズ
	20日(火)・21日(水)	幼稚園ってどんなところ
	26日(月)～28日(水)	自由登園日
	29日(木)	誕生会参観
	30日(金)	自由登園日
9	2日(月)	2学期始業式
	5日(木)	アルバム写真撮影日
	7日(土)	親子活動①
	18日(水)・20日(金)	あそびスマイルキッズ
	26日(木)	避難訓練
	27日(金)	誕生会参観
	28日(土)	運動会
9	30日(月)	運動会代休

あとがき

新年度が始まり、早3か月が経過しました。進学、進級した園児、生徒、学生たちも新しい環境に慣れたのではないのでしょうか。「はじめ」というのは、いくつになっても緊張するものですが、日常の中でのこうした緊張が良い刺激となって自身の成長につながるのだと思います。

また、日常の中には自分を成長させるチャンスはいくらでもあります。他の人の「すごい」と思う部分を真似てみるのも一つかもしれません。自分の限界を決めつけることなく、日々成長したいと思います。

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部 入学・広報センター 原田奈緒



学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町10番地1

TEL 076-253-3924 (代表)

〈大学〉<http://www.seiryo.jp>

〈短大〉<http://seitai.seiryo.ac.jp/>

星稜高等学校

石川県金沢市小坂町南206番地

TEL 076-252-2237 (代表)

<http://www.seiryo-hs.jp>

星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地

TEL 076-252-2237 (代表)

<http://www.seiryo-hs.jp>

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町27番地

TEL 076-252-5057 (代表)

<http://kinder.seiryo.jp/seiryo/>

金沢星稜大学附属星稜泉幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号

TEL 076-244-5636 (代表)

<http://kinder.seiryo.jp/izumino/>